

## 中央公民館図書室より



本のリクエスト用紙は  
図書室・事務室にあります。

### 今月の新着情報



- ◆『琥珀の夏』 辻村 深月//著
- ◆『小説8050』 林 真理子//著
- ◆『宴の前』 堂場 瞬一//著
- ◆『インドラネット』 桐野 夏生//著
- ◆『世界がぐっと近くなるSDGsとボクらをつなぐ本』 池上 彰//監修
- ◆『世界一美しい透明スイーツレシピ』 tomei透明愛好家
- ◆『1cmダイビング 自分だけの小さな幸せの見つけ方』  
テス、ムジョン//著
- ◆『新型格差社会』 山田 昌弘//著
- ◆星ひとみの「天星術」
- ◆『図解眠れなくなるほど面白い免疫力の話』 石原 新菜//監修
- ◆小学館の図鑑NEOシリーズ 他

## NHKラジオ第1 公開収録!!



※詳しくは広報くす9月号をご覧ください。

日 時：10月30日(土)  
会 場：くすまちメルサンホール  
料 金：入場無料 全席指定  
申込締切：10月6日(水)  
必ず往復はがきで応募  
1通につき2人まで入場可能  
応募多数の場合は抽選



## 久留島武彦記念館 だより

問 久留島武彦記念館  
☎(73)9200  
kurushima@town.kusu.oita.jp

第16回企画展 『一 早世した才能の片鱗 - 陶芸家 中島均展』開催中  
開催期間：12月26日(日)まで

陶芸家 中島均 (なかしま ひとし) は、青磁作家として日本の陶芸界をけん引した佐賀県武雄市出身の重要無形文化財保持者(人間国宝)、中島宏 (なかしま ひろし) の実の兄です。43歳で日本現代陶芸展審査員に就任するほどの人物でしたが、惜しくもその翌年に他界しました。

中島宏は兄の均が日展に入賞したことに刺激を受け、陶芸家としての道を歩み始めたといえます。この秋、久留島武彦記念館では、「早世した才能の片鱗」と題し、中島均の幻の作品50点を日本初公開します。ここでしか出会えない、本物の世界があります。



辰砂花瓶・中島均 作

<来館の際は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策にご協力ください。>